

領域	基礎助産学	授業科目	新生児・乳幼児の生理と病態		
単位 (授業時間/時間数)	1 (2 / 30)	授業回数	1 回	開講時期	前期
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
特記事項	—		—		

科目目標

新生児・乳幼児の生理と病態について理解する。

授業目標

1. 新生児の生理的特徴を理解する。
2. 乳幼児の適応生理について理解する。

授業内容

1. 新生児の適応生理
 - 1) 新生児の生理と特徴
 - 2) 新生児の適応生理

呼吸器系、循環器系、体温調節、肝機能、消化器系、
水分・電解質バランス及び腎機能、免疫系、行動と感覚器系、
内分泌・代謝系、血液系

授業の進め方

講義

教科書

助産学講座 8 助産診断・技術学Ⅱ [3] 新生児期・乳幼児期 (医学書院)
新生児学入門 (医学書院)
お母さんがもっと元気になる乳児健診 (メディカ出版)

参考図書

NICU マニュアル (金原出版)
母子臨床と世代間伝達 (金剛出版)
オキシトシン (晶文社)
人生の基盤は妊娠中から3歳までに決まる (東洋経済新報社)

評価方法

終講後 客観式テスト (10点)

領域	基礎助産学	授業科目	新生児・乳幼児の生理と病態		
単位 (授業時間/時間数)	1 (2/30)	授業回数	1回	開講時期	前期
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
特記事項	—		—		

科目目標

新生児・乳幼児の生理と病態について理解する。

授業目標

1. 正常からの逸脱・異常症状を理解する。
2. 新生児・早産・低出生体重児の疾患について理解する。

授業内容

1. 新生児・早産・低出生体重児の異常と疾患
 - 1) 正常からの逸脱・異常症状
嘔吐、腹部膨満、吐血・下血、黄疸
 - 2) 新生児・早産・低出生体重児の疾患
新生児低血糖症、敗血症、低カルシウム血症、未熟児骨減少症
高ビリルビン血症、核黄疸、新生児メレナ、新生児ビタミン K 欠乏症
機能的腸閉塞、機械的腸閉塞、感染症

授業の進め方

講義

教科書

助産学講座 8 助産診断・技術学Ⅱ [3] 新生児期・乳幼児期 (医学書院)
 新生児学入門 (医学書院)
 お母さんがもっと元気になる乳児健診 (メディカ出版)

参考図書

NICU マニュアル (金原出版)
 母子臨床と世代間伝達 (金剛出版)
 オキシトシン (晶文社)
 人生の基盤は妊娠中から3歳までに決まる (東洋経済新報社)

評価方法

終講後 客観式テスト (10点)

領域	基礎助産学	授業科目	新生児・乳幼児の生理と病態		
単位 (授業時間/時間数)	1 (4 / 30)	授業回数	2 回	開講時期	前期
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
特記事項	—		—		

科目目標

新生児・乳幼児の生理と病態について理解する。

授業目標

1. 正常からの逸脱・異常症状を理解する。
2. 新生児・早産・低出生体重児の疾患について理解する。

授業内容

1. 新生児・早産・低出生体重児の異常と疾患
 - 1) 正常からの逸脱・異常症状
けいれん、麻痺、頭血腫、帽状権膜下出血
 - 2) 新生児・早産・低出生体重児の疾患
脳性麻痺、脳室内出血、低酸素性虚血脳症、脳室周囲白質軟化症、髄膜炎
未熟児網膜症、外表奇形
 - 3) 正常からの逸脱・異常症状
呼吸障害、無呼吸発作、チアノーゼ、心不全、心雑音、発熱、低体温
 - 4) 新生児・早産・低出生体重児の疾患
新生児一過性多呼吸、胎便吸引症候群、無呼吸発作、慢性肺疾患、気胸、縦隔気腫、
呼吸窮迫症候群、無呼吸発作、先天性心疾患、動脈管開存症、未熟児動脈管開存症、
未熟児貧血

授業の進め方

講義

教科書

助産学講座 8 助産診断・技術学Ⅱ [3] 新生児期・乳幼児期 (医学書院)
 新生児学入門 (医学書院)
 お母さんがもっと元気になる乳児健診 (メディカ出版)

参考図書

NICU マニュアル (金原出版)
 母子臨床と世代間伝達 (金剛出版)
 オキシトシン (晶文社)
 人生の基盤は妊娠中から 3 歳までに決まる (東洋経済新報社)

評価方法

終講後 客観式テスト (20 点)

領域	基礎助産学	授業科目	新生児・乳幼児の生理と病態		
単位 (授業時間/時間数)	1 (4 / 30)	授業回数	2 回	開講時期	前期
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
特記事項	—		—		

科目目標

新生児・乳幼児の生理と病態について理解する。

授業目標

1. 乳幼児の生理および成長と発達について理解する。
2. 乳幼児の疾患について理解する。

授業内容

1. 乳幼児の生理および成長と発達
 - 1) 乳児検診の基本
 - 2) 退院時健康診査
 - 3) キーエイジングによる乳児検診
身体的特徴、生理的特徴
 - 4) 予後…成長・発達、後遺症、死亡率
2. 乳幼児におこりやすい疾患
 - 1) 感染症と予防接種
突発性発疹、百日咳、水痘、流行性耳下腺炎、RS ウィルス、カンジダ、
鷲口瘡、SSSS、乳幼児下痢症)
 - 2) 先天性代謝異常、乳幼児突然死症候群

授業の進め方

講義

教科書

助産学講座 8 助産診断・技術学Ⅱ [3] 新生児期・乳幼児期 (医学書院)
 新生児学入門 (医学書院)
 お母さんがもっと元気になる乳児健診 (メディカ出版)

参考図書

NICU マニュアル (金原出版)
 母子臨床と世代間伝達 (金剛出版)
 オキシトシン (晶文社)
 人生の基盤は妊娠中から3歳までに決まる (東洋経済新報社)

評価方法

終講後 客観式テスト (20 点)

領域	基礎助産学	授業科目	新生児・乳幼児の生理と病態		
単位 (授業時間/時間数)	1 (16/ 30)	授業回数	8 回	開講時期	前期
担当講師名	専任教員	講師所属	福岡水巻看護助産学校		
特記事項	実務経験のある教員による科目		臨床 (病院) での助産師の実務経験をふまえて臨床に即した授業・演習を行なう		

科目目標

新生児・乳幼児の生理と病態について理解する。

授業目標

1. 新生児の生理的特徴を理解する。
2. 乳幼児の生理および成長と発達について理解する。
3. 新生児の疾患について理解する。
4. 乳幼児の疾患について理解する。

授業内容

1. 新生児学総論
2. 発育・発達評価
3. 新生児医療における生命倫理
4. 新生児擁護と管理 (出生直後の児のケア、検査)
5. 母子関係と家族の支援 (母子早期接触の実際)
6. 母子と生活環境
7. 医療事故と医原性疾患
8. 災害と新生児医療

授業の進め方

講義

教科書

助産学講座 8 助産診断・技術学Ⅱ [3] 新生児期・乳幼児期 (医学書院)
 助産師基礎教育テキスト7 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア (日本看護協会出版会)
 新生児学入門 (医学書院)
 お母さんがもっと元気になる乳児健診 (メディカ出版)
 写真で分かる助産技術 アドバンス

参考図書

NICU マニュアル (金原出版)
 人生の基盤は妊娠中から3歳までに決まる (東洋経済新報社)
 小児看護学概論・総論 (医学書院)
 小児の発達と看護 (ナーシンググラフィカ)

評価方法

終講後 客観式テスト (40点)